

1 ワンランク上のまちづくりに向けて新たな組織体制をスタート

大規模災害や人口減少・超高齢社会、働き方改革など、社会情勢の変化による新たな課題に対応するとともに、本市の行政力が十分に発揮できる行政組織機構への改革を行った。

また、新たな行政組織機構への移行に伴い、大規模な人事異動を実施するとともに、性別に関係なく人材を重視した積極的な登用など、『スピード感』をもって『挑戦』していく人事により、第2次糸島市長期総合計画の確実な実行と、市民の皆様と約束した公約の実現を目指して、ワンランク上のまちづくりに向けた新たな組織体制をスタートさせる。

■新たな組織機構の主なポイント

◎『地域振興部』の設置

郷土の歴史や文化を大切にしながら、人口減少地域への対策や地域コミュニティの活性化など、糸島の魅力の源である地域を元気にしていく施策を実践。

◎『健康福祉部』の設置

世代や地域に応じた健康づくりを進めながら、介護・障がい、生活困窮など支援を必要とする人たちへ、包括的で切れ目ない福祉施策を実践。
(※健康増進部と人権福祉部を統合)

◎『生活環境部』の設置

ごみ処理や上下水道などの生活環境の基盤整備だけでなく、環境保全や再生可能エネルギー、循環型社会の形成等、SDGsを環境面から創造。

◎『経済振興部』の設置

総合計画の重点課題プロジェクト「稼ぐ・経済活性化」及び「学術研究都市づくり」を強力に推進。(※産業振興部を分割)

◎『子ども教育部』の設置

子どもを安心して生み育てられる環境の充実を目指し、縦割り行政ではなく、母子保健、子育て支援、教育を一体的に進める。

■管理職における女性の割合 (※R4.4.1現在・行政職・正規職員)

役職	男性	女性	計	割合	(※R3)
部長	11	2	13	15.4%	9.1%
課長	35	4	39	10.3%	7.9%
課長補佐	33	17	50	34.0%	27.7%
計	79	23	102	22.5%	17.7%

【参考】

◎全体で400名を超える人事異動 (※行政職・正規職員)

部長昇格6名、課長昇格9名、課長補佐昇格15名、係長昇格12名、新規採用28名を含む、全職員の約9割で人事異動を実施。

◎消防本部においても80名を超える人事異動

組織機構の見直しを行い、適材適所、積極的な人材登用により大規模な人事異動を行うとともに、消防職の定数見直しにより、今後さらに消防本部の機能強化を図っていく。
(※定数を100名から110名に増員。)